



Rotary



勝浦ロータリークラブ週報
<http://www.katsuura-rc.org/>

2023-24年度 NO.8 TOTAL 2762回 令和5年9月1日

★国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリー

国際ロータリー第2790地区

★ガバナー 鶴沢和広

★第6グループガバナー補佐
手塚節

第2790地区 地区委員

★奨学生・学友 久我守正

★青少年交換 三上直哉

★会員増強・退会防止

吉田理愛

★環境

磯野典正

★米山記念奨学 内村 愛

★社会奉仕 中村吉政

★ロータリー財団統括

漆原摂子

★地区資金監査 神村彰男

勝浦ロータリークラブ

★会長 岩瀬洋男

★幹事 久我守正

クラブ会報公共イメージ委員会

佐久間淳宏、水野正則

月間テーマ

【基本的教育と識字率向上 ロータリーの友月間】

会長挨拶



皆さんこんにちは

今日9月1日は防災の日と言うのは有名ですが、二百十日になります。

立春から210日目、うるう年でなければ9月1日になります。

稲刈りの時期、台風にみまわれることが多いため、農家の厄日として、日本各地で風を鎮めるお祭りが行われています。

大正12年9月1日の関東大震災から今日で100年ですが、そのときも風の影響で火災が広がったようであります。

興津鹿島神社では、今日二百十日を一番風、二百二十日を二番風と称して、被害が出ないように、15の町内からお参りにやってきて祈願しました。

そこに来られた皆さんが本殿で唱えるのが日蓮の言葉と言われる、

「南無妙法蓮華経と唱えたてまつらば吹く風枝をならさず」と言ったようなことを読み上げて、南無妙法蓮華経と続きます。最初は神社で南無妙法蓮華経かと驚きました。

でも、考えてみるとこの行事は、神仏習合の時代、江戸時代から150年以上続いている行事なのかもしれません。

隣に日蓮が最初に開いたお寺、妙覚寺があります。ですからそのころからですと800年にわたって続いている行事かも知れません。これは宗教と言うよりロマンある文化として、できるだけ続けていきたい行事の一つと考えています。

本日はポリオディと言うことで、ロータリー財団やポリオに関する卓話と聞いております。8月20日にはポリオ根絶祈願のお神輿担ぎがありました。

ポリオが長く続かないようお願いするお祭でした。

人は様々な願いをします。

聞き入れる神様や仏さまは、大変だなと思いますが、ロータリークラブの願いが届くように、漆原さんと久我さんのお話を聞いていただきたいと思います。

尚、来週は市議会出席のためお休みさせていただきます。

三上直前会長に代わっていただきます。

それでは本日もよろしく願いいたします。

幹事報告

- 1) 月信9月号とロータリーの友が届きましたのでお配りさせていただきました。ロータリーの友33Pにローテックスの三上亜彩さんの記事が掲載されています。ご覧ください。また月信に10月開催にされる地区大会について裏表紙に詳細が掲載されおりますのでご一読お願い致します。
- 2) コーディネーターニュース9月号が届いております。
- 3) 財団NEWS 9月号が届いております。
- 4) 2023年9月「基本的教育と識字率向上月間」のリソースが地区より届いております。
- 5) 第2790地区 管理運営統括セミナー開催のご案内が届いております。
11月23日木曜日 TKPガーデンシティ千葉にて開催 会員増強・退会防止委員長 吉田理愛君の発表があります。参加希望の方は幹事の私まで連絡ください。
- 6) 風の便り106号が届いております。
- 7) 地区大会パンフレットの広告募集が届いております。広告を出したい方はご連絡ください。
- 8) 今月のロータリーレートは1ドル146円です。

委員会報告



ロータリー財団委員会 委員長 浜野雅博君

皆さんこんにちは。ロータリー財団委員会からのお知らせでございます。
ロータリー財団への日頃より寄付へのご理解、活動いつもありがとうございます。
今年度の会費の中からロータリー財団への寄付を皆様のご協力のもと
させて頂きました。ロータリーレートが円安の傾向で上がるというお話もあり
ましたので、8月中に手続きをさせて頂き今年度の目標を達成致しました。
皆様、ご協力ありがとうございました。

本日のプログラム



クラブ協議会 『ポリオについて』 ロータリー財団統括委員長 漆原摂子様 奨学生学友委員会 久我守正様

最初にポリオの歴史についてお話しさせていただきたいと思います。ポリオは急性灰白髄炎と言いまして、ポリオの感染の歴史は先史時代まで遡ります。古代エジプトの石碑に描かれていたり、ローマ皇帝クラウディスは子供の頃の病気にかかり、終生足を引きずって歩いていたとされております。このようにポリオは古来からあった病気です。ポリオの大規模な流行は、20世紀に入るまでよく知られていませんでしたが、この病気は人類の歴史において多くの麻痺と死を引き起こしてきました。何千年もの間、ポリオは風土病の病原体として静かに生き残ってきましたが1900年代にヨーロッパで大規模な流行が発生します。

その後アメリカ合衆国でも大規模な流行が発生しました。流行は頻繁に発生し、1910年には先進国の至るところ、特に夏の都市部で見られる定期的な出来事となっていました。アメリカではポリオと確認された人物の名前と住所は日ごとに新聞で公開され、彼らの住居はプラカードで示され家族は隔離されました。大規模なパニックを引き起こし、映画館は閉鎖、会合は中止され、集会はほぼなくなりました。子供達は水飲み場の水を飲まないよう警告され、遊園地やプール、海水浴場に行かないように言われました。まるで今のコロナの流行と似ております。流行のピークであった1940年代から1950年代にかけて、ポリオは世界中で毎年50万人以上に麻痺や死を引き起こしていました。ポリオ撲滅のために世界中で2種類のワクチンが使用されました。1つ目は1952年に最初の試験が行われた不活性化ワクチン。不活化されたポリオウイルスを含まれているワクチンです。2つ目が弱毒化ウイルスを用いた生ワクチンである経口生ポリオワクチンです。このワクチンを定期接種されることによって多くの国でポリオ患者は激減していきました。日本におけるポリオは1940年代から全国各地で流行が見られまして、1960年には北海道を中心に5000名以上の患者が発生する大流行となりました。そのため、1961年に生ポリオワクチンを緊急輸入し一斉投与することによって流行は急速に収束しました。続いて国産生ポリオワクチンが認可され、1963年から2回投与による定期接種が行われるようになりましたが、生ポリオワクチンはごく稀にワクチン由来の感染を生じるため、2012年から不活化ポリオワクチンの定期接種に変わりました。1998年から2000年3月までAFPアルファ・フェトタンパク質患者全員から2回糞便を採取し、ポリオウイルスが分離されないことを確認する調査も行われ、国内のポリオ患者発生がないことが臨床的、ウイルス学的に確認され、我が国におけるポリオ根絶が国際的にも認められたのが2000年です。しかし昭和50年から昭和52年生まれ世代はポリオの中和抗体保有状況が低いという傾向がありまして、海外に旅行する場合には注意が必要となっております。特に大人になってから発症すると重症化するリスクが非常に高いです。ポリオ感染者の94%は症状が出ません。4%ぐらいが風邪とか発熱の症状がでる。また1%ぐらいが麻痺が出ない骨膜炎の症状で、残り1%以下の人が麻痺型の症状を発病するという状況ですけれども、ほとんどの人がかかっても発症しないんですが、しかし発症すれば治療法はありません。対処療法が中心となります。世界は天然痘のように撲滅しようと動き出しております。この後はポリオに関するロータリーの活動について漆原委員長から報告があります。ありがとうございました。



ロータリーとポリオの関わりについてお話を申し上げます。1978年に第60回RI国際ロータリー大会が5月に東京の国立代々木競技場で開催されました。その時は4万人の人々が集まったそうです。その時にRI会長が3-Hプログラムとそのための基金を発表いたしました。


ロータリーとポリオ
 1978年 第69回RI国際大会 5月に東京で開催
 3-Hプログラムとそのための基金を発表
 Health (保健) /Hunger (飢餓追放) /Humanity (人間性尊重)
 →初のRI主導型・複数のクラブや地区の共同社会奉仕活動

クラブが社会奉仕活動を自主的に選び、
 RIは社会奉仕活動を命じたりしてはならない (決議 23-34)

↓

従来の路線からの転換の時

1979年 フィリピンの児童へ当時のRI会長が経口ワクチン投与
 (3-Hプログラム補助金第1号)



これは初の国際ロータリー主導型の複数クラブや地区の共同社会奉仕活動でありました。従来ロータリーというのはクラブや社会奉仕活動を自主的に選んで実施することであり、国際ロータリーは社会奉仕活動を命じたり、率先してはいけないという有名な決議23-34ということに定義されていたんですが、この時大きく従来の路線から舵を切りまして、転換の時を迎えたわけです。この東京大会で万人の拍手を持って、この3-Hプログラムは受け入れられました。翌年の1979年にフィリピンの児童へ当時のRI会長、クレームベルクさんが初めて経口ポリオワクチンを投与しました。これが3-Hプログラムの基金を使った補助金の第1号でございました。実はあまり知られていないんですけど、ロータリーのポリオ根絶活動に乗り出すために日本のロータリアンが大きく関与しておりました。山田彝(つね)さん、そして峰英二さんこの2名でございまして。2人は1920年代にお生まれになりまして、それぞれ国際ビジネスコンサルタント、泌尿器科医師でいらっしゃったんですが、1973年に東京麹町ロータリークラブに入会されます。

1981年 山田氏、3Hプログラムの一環で、南インドのハシカの免疫プロジェクトにボランティア監督として参加、そこでポリオに罹患した子どもに出会う

1983年 東京2地区 南インドポリオ免疫プロジェクトを発足

1984年 山田さんと東京2地区 RIへポリオ根絶運動を訴える

1985年 RIが80周年にあたり、ポリオプラス計画を発表
 2005年までにポリオ根絶を最優先課題とする

1988年 RIとWHOが「世界ポリオ根絶推進活動」(GPEI)を立ち上げる


1988-89年 山田氏・峰氏 相次いで逝去(インドの風土病)

1994年 南北アメリカ 根絶宣言

2000年 西太平洋地域(含む日本) 根絶宣言

2014年 インド根絶宣言

2020年 アフリカ根絶宣言



1981年に山田さんは3-Hプログラムの一環で、南インドのハシカの免疫プロジェクトに参加をしています。そこで初めてポリオを発症した子供に出会っています。この時になんとしても子どもがこんな病気にかからないようにしてあげたいという強い気持ちに襲われたそうです。その後山田さんの熱意によりまして、東京の2地区が独自で1983年にポリオ免疫プロジェクトを発足いたします。

ここで東京麹町ロータリークラブの同じメンバーであった峰さんも意気投合して毎年インドを訪れボランティア活動を続けていきます。そして1984年に山田さんと東京の2地区が国際ロータリーへポリオ根絶へなんとかしようとして強く訴えて、翌年の国際ロータリー80周年に当たりましてポリオプラス計画発表の運びとなりました。当時は2005年までにポリオ根絶を最優先課題とするということで発表され、それには山田さん、峰さんの力強い働きがあったわけでございます。1988年RIとWHOが世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)を立ち上げています。これはロータリーとWHOが協力して全世界のポリオ撲滅に乗り出そうということでございます。ところが1988年89年に山田さん、峰さんが相次いで亡くなります。どうやら毎年インドを訪れボランティア活動をしているうちに、風土病にかかってしまったようで最後はそれぞれえ、東京の病院でご逝去をされました。その後1994年南北アメリカ根絶宣言、2000年には西太平洋地域、日本も含まれますが先程お話にもありました根絶が宣言されます。2014年インド根絶、2020年アフリカ根絶宣言がなされました。実は尾身さん(有識者による新型コロナウイルス感染症対策分科会会長)は2000年当時、WHOの西太平洋地域事務局に入り、ポリオ根絶に尽力をしたんです。尾身さんの回顧録です。当時ワクチン購入のための30億円を集めるため、世界銀行、アジア開発銀行、ユニセフなどの公的機関、さらには民間企業を巡り歩いた。しかし30億円という金額の大きさ、またアジアでのポリオの根絶は無理だろうということで、ほとんど相手にされなかったそうです。

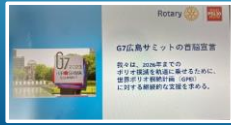

そうした中、国際ロータリークラブの友人がいたそうで、その当時1億円を提供してくれたと。あの時、最初に手を挙げてくれたのがロータリークラブでロータリーさんには本当に感謝しているというようなスピーチを最近されています。

2023年 ポリオ常在国はパキスタン(6)・アフガニスタン(2)の2国

99.9%の根絶に成功あと少し

ロータリーは今まで122か国35億人の子供にワクチン投与
今活動を辞めると0年後には20万人の子どもたちが罹患

2026年に根絶の基準
⇒2023年度内(今年中)に常在国にて
発症数ゼロ、それが年継続されて
WHOから正式な根絶宣言




2023年のポリオ症例は野生株のポリオですが、諸外国ではパキスタンで5症例、アフガニスタンで2症例の2か国になっております。99.9%のポリオ根絶コンセプトに成功して、あと少しとなっております。ロータリーは今まで122か国、35億人の子供たちにワクチンを投与してまいりました。今ここで活動をやめてしまうと、10年後には20万人の子供たちがまたポリオに感染してしまいます。

またこの春、岸田総理のもと開催されたG7広島サミットでの首脳宣言の1つに、我々は2026年までのポリオを撲滅を軌道に乗せるために世界ポリオ根絶計画(GPEI)に対する継続的な支援を求める、というような宣言がなされております。2026年までにポリオ根絶をするという考え方なんですけれども、2023年度内(今年中)にこの2か国の常在国にて発症数ゼロ、それが3年継続されてWHOから正式な根絶宣言があるということになっておりますので、いよいよ佳境に入っているということをお伝えいたします。

GPEI: WHO、CDC(米疾病対策センター)、UNICEF、ロータリー、ビル&メリンダ・ゲイツ財団の
2022-26年度の基金目標=48億ドル



⇒そのためにロータリーは、
年間5,000ドルのポリオプラス基金が必要
ゲイツ財団は2倍の上乗せを確約
⇒年間1億5,000ドルの基金となる
それを世界のロータリー会員で試算した結果が
日本のポリオプラス寄付目標
お一人あたり30ドルなのです!!



GPEIの2022-26年度の基金目標は48億ドルになっております。そのためにロータリーとして色々資産し、年間ロータリーあるいはロータリーに協力してくれる方だけで、ロータリーのポリオプラス基金に5000万ドルを集める。するとビル&ゲイツ財団は2倍の上乗せを約束してくれていまして、年間1億5000万ドルの基金となります。それを世界のロータリーの会員で資産した結果が日本のポリオプラス目標1人当たり30ドルとなっております。

ポリオ根絶に取り組んできたロータリーにとって
根絶は世界との約束、子供たちとの約束です
歴史と共に築いてきた根絶への道のりを
絶やすことなく私たちが約束を果たしましょう

**近い将来、本当のポリオ根絶を
祝えることを信じています**



ポリオ根絶に取り組んできたロータリーにとって、これは世界との約束、世界中の子供達とのお約束でございます。歴史と共に築いてきた根絶への道のりを絶やすことなく、私達で約束を果たしましょう。近い将来、本当のポリオ根絶を祝えることを信じています。皆さまには寄付!寄付!!と言って大変心苦しいんですけども、今ここで手綱を緩めるわけにはいきません。

皆様からは、今年の会費の寄付の時には多くの会員の方が賛同していただいて、ロータリー財団への多額の寄付をしていただいたこと、心より御礼を申し上げまして、私の発表を終えさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

ポリオイベント参加写真



ニコニコBOX



フリー 磯野典正君
車の点検はちゃんとして下さい。



フリー 水野正則君
9月になりお祭りの時期が参りました。皆さんも楽しみましょう。



フリー 久我守正君
誕生日に娘からパワーガンをプレゼントされました。

第3回 理事会議事録 2023年9月1日(金) 例会終了後 ホテルブルーベリーヒル勝浦 例会場

《議 題》

第1号 9-10月プログラムについて

10月6日と27日の例会プログラムを交換する。
10月14日中田球場にて対千葉西戦を追加。

第2号 秋の味覚と利き酒例会について

交換学生アポロとアフトン及び李君の参加及び挨拶。
お小遣い渡しイベントを入れる。

第3号 地区大会について

参加者の確定後、移動手段・日程案内を送付する。

第4号 親睦チャリティーゴルフ大会について

懇親会の場所を「源」に変更する。確認後案内の送付。

第5号 地区大会ゴルフについて

第6グループの方針を確認して募集する。

第6号 「勝浦竹灯籠祭り里あかり」協賛について

後援団体として参加。協賛金10,000円を協賛する。

第7号 成美学園高等学校学校評議員委嘱について

勝浦ロータリークラブとして評議員の委嘱を受け、渡邊昌俊君を任命する。任期の確認をする。

第8号 第2790地区親善野球リーグ 公式試合応援&交流会について

送迎の欄を追加する。お土産として一人1000円をめぐりに選定し、その内容は中村吉政キャプテン及び親睦委員長に一任する。

その他 吉田理愛さんより提案。

ロータリーの友40P「ためになる魅力あるロータリーガイドブック」(税込み1000円)の購入をクラブオールではかる。

<出席理事・役員> (敬称略)

岩瀬洋男(○)、三上直哉(○)
小林淳一(×)、中村満(○)
渡邊昌俊(×)、中村吉政(○)
西崎和治(○)、吉田理愛(○)
久我守正(○)、神村彰男(×)
齋藤麻美子(○)

<オブザーバー> (敬称略)

漆原摂子(○)、磯野典正(○)
千葉正徳(○)

<担当委員会> (敬称略)

親睦活動・関裕仁(○)
プログラム・溝口次郎(×)
職業・社会・国際奉仕・川原邦彦(○)
青少年交換・西崎和治(○)

例会オフショット



出席報告 会員数37名 出席免除対象者8名 出席者数22名 MU4名 欠席者数3名 出席率91.89%

次回例会

- 9月8日 新会員卓話 (井澤一昭君)
- 9月15日 休会 (勝浦地区 祭礼)
- 9月22日 卓話例会 (三井住友トラストクラブ (株) 愛甲真二様)
「クレジットカードの実情と活用術」 (ZOOM卓話)
- 9月29日 クラブ協議会 (クラブ研修委員会)
テーマ「ロータリーへようこそ」

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
 例会場所 ホテルブルーベリーヒル勝浦
 勝浦市興津1920
 事務局 久我守正 勝浦市新官665
 TEL0470-73-0325
 FAX0470-73-0343